

第44回  
日本交流分析学会  
中央研修会

2016 春

プログラム

会期：2016年2月21日(日) 9:50~16:00

主催：日本交流分析学会・教育研修委員会

会場：日本大学 文理学部 百周年記念館

東京都世田谷区桜上水 3-25-40

# 第 44 回中央研修会のご案内

今回のテーマ：誤解されてきた「自我状態」と「構造分析」

～カウンセリングでの「エゴグラム」の本当の使い方～

日本交流分析学会 教育研修委員長

第 44 回中央研修会 実行委員長 学習院大学学生相談室 細谷 紀江

前回の「ストロークとディスカウント：本当の使い方」に引き続き「エゴグラム」を主に取り上げ「カウンセリングでの本当の使い方」をテーマと致しました。

インターネット（Google, 2015 年 10 月 25 日）で「エゴグラム」を検索すると 192,000 件 がヒットし、同じく「エゴグラム&簡単」は 71,800 件 でした。他のワードでも色々と検索して読みましたが、これらを見ると概ね「エゴグラム」は「判りやすく易しい自他発見のツール」としてのアピールがなされ、一般にはそうしたニーズが高いとの印象を持ちました。それだけに、誤解を招く余地があり、用いる・用いられる側 双方の資質やニーズに応じた真の使い方がなされているかを問い直し、学び合う必要があると考えました。

さて、本学会理事長に江花先生が就任された時、主な課題としてあげられた中に、「創始者エリック・バーンの理論に基づく交流分析の正しい理解を基にした意見の統一」があり、交流分析理論の「各国の文化的風土や言語などに合った発展が必要とされ、日本の交流分析とは何かを研究し統一が行われるべきである」とありました。上記のようにエゴグラムが普及した背景には、日本の良さといまあった交流分析の礎の 1 つとしての「エゴグラム」があると思われます。

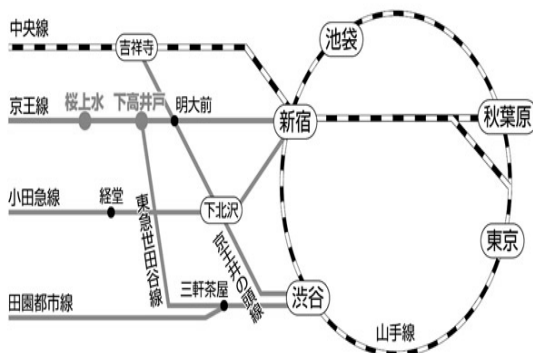
今回、講義と事例検討を通じて、これらを見直してみませんか。事例提示は、アスリートへの交流分析の適用で経験豊富な中澤史先生にお願い致しました。折しもオリンピックで様々な話題がうずまきスポーツ選手への関心も高まっている現在の勢いに乗り、また、先の 2015 年 10 月、日本自律訓練学会との合同学術大会の勢いのままに、多くの方の積極的なご参加をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 一会場のご案内

日本大学 文理学部 百周年記念館

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40

京王線 新宿ー下高井戸（10 分）または新宿ー桜上水（12 分）いずれも下車徒歩 8 分



# プログラム

9:20 受付開始 メールを印刷したものと振込明細票（学生は学生証）をご用意下さい

総合司会 吉祥寺通り花岡クリニック 花岡 啓子

9:50~10:00

開会挨拶

日本交流分析学会 教育研修委員長  
第44回中央研修会 実行委員長  
学習院大学学生相談室 細谷 紀江

10:00~12:00 (途中10分休憩)

講義で学ぶ「エゴグラム」の本当の使い方

神奈川大学保健管理センター 江花 昭一

\*\*\*\*\* 昼食・休憩\*\*\*\*\*

13:00~16:00

ケースで学ぶ「エゴグラム」の本当の使い方

13:00~13:40

ケース提示「エゴグラムを用いたアスリート理解と心理支援」  
法政大学 中澤 史

(10分休憩)

13:50~16:00

コメント・総合討論

司会 吉祥寺通り花岡クリニック 花岡 啓子

福岡県立大学名誉教授 杉田 峰康  
東京大学心療内科 吉内 一浩  
神奈川大学保健管理センター 江花 昭一  
法政大学 中澤 史  
フロア参加者

## ■申し込み要領

①参加費(定員 150名) 参加申し込み 最終〆切 2016(平成28)年2月10日(水)!

期日	会員	非会員	学 生	★有資格者	☆UPM 加盟学会の 会員
1/10 まで	8000 円	11000 円	5000 円	5000 円	9000 円
1/11～2/10	9000 円	12000 円	6000 円	6000 円	11000 円

※1/10 までに申し込みと入金の確認できない場合は、下段の参加費となります。

★有資格者とは、日本交流分析学会認定交流分析士およびスーパーバイザーです。

☆UPM(心理医療諸学会連合)加盟学会に所属の学会員は割引料金にて参加できます。

②お申し込み方法と当日の受付手続き(a～e)

a.参加申し込みは、2月10日(水)までの期間、受付いたします。

b.[kenshu.jsta@gmail.com](mailto:kenshu.jsta@gmail.com) にメールでお申込み下さい(1つのメールで1名のみ受付)。

c.下記の表の①～⑥の内容すべてを漏れなくメールにご記入ください。

第 44 回 日本交流分析学会 中央研修会 2016 春 参 加 申 込
①氏 名(フリガナも記入)
②会員情報(◆2つから該当するものを記入) ◆学会員 会員 No( ) 学会認定資格 有・無 ◆非学会員・学生・UPM加盟学会の会員( )学会
③所 属(勤務先)
④住 所(郵便番号も記入)
⑤TEL ( )
⑥メールアドレス( )

d.受付番号・参加費の振込先などのご案内を返信メールにてお知らせ致します。

e.当日は d の返信メールを印刷したもの(もしくは当日画面にて提示してください)と  
振込明細票(学生の方は学生証)をご持参の上、受付をしてください。

当日の入金業務は行ないません。

③お問い合わせ先

お問い合わせは e-mail にてご連絡ください。[kenshu.jsta@gmail.com](mailto:kenshu.jsta@gmail.com) 担当 青木 絢子

④その他

- ・全体の2/3以上受講された方には受講証明書をお出しします。
- ・本講習会は心身医学会認定医療心理士・臨床心理士の資格更新ポイントになります。
- ・本学会の入会のための研修歴、認定資格更新のためのポイントになります。

■お知らせ:当日は学食・売店の営業はしていません。自動販売機は館内に、コンビニエンスストアは下高井戸駅近辺にあります。会場至近にはございませんので、御了承の上、昼食をご用意下さい。召し上がって頂けるスペースがございます。

学会事務局:〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1 日本大学板橋病院 心療内科内  
日本交流分析学会ホームページ <http://www.js-ta.jp>